

二松學舎大学 東アジア学術総合研究所 共同研究プロジェクト

源平の時代を視る

—二松學舎大学附属図書館所蔵の奈良絵本『保元物語』『平治物語』を中心に—

第1回公開ワークショップ

この共同研究プロジェクトは、磯水絵、小井土守敏、小山聡子の三人が進めている。本プロジェクトでは、現在まで広く公開されてこなかった二松學舎大学附属図書館所蔵の奈良絵本『保元物語』『平治物語』の紹介をし、歴史的にどのような位置づけができる作品であるかの解明をすることを目的としている。

2012年

2月25日(土)

二松學舎大学九段校舎1号館401教室



午後1時 受付開始

午後1時30分

開会の辞 佐藤 進(二松學舎大学文学部教授)

午後1時40分～午後2時40分

講演: 小井土 守敏

(大妻女子大学文学部准教授、二松學舎大学文学部非常勤講師)

「二松學舎大学附属図書館蔵
『保元物語』『平治物語』について」

午後2時40分～午後3時40分

講演: 石川 透(慶應義塾大学文学部教授)

「『保元・平治物語』の奈良絵本・絵巻」

休憩時間 20分

午後4時00分～午後5時00分

講演: 鈴木 眞弓(宮内庁書陵部)

「奈良絵本『保元・平治物語』の
装束について」

午後5時 閉会の辞 磯 水絵(二松學舎大学文学部教授)

※事前のお申し込みは不要です。奮ってご参加下さい。 ※裏面に講演者のプロフィール、会場案内図があります。



二松學舎大学

問い合わせ先: 二松學舎大学東アジア学術総合研究所

〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16 Tel: 03-3261-1354 Fax: 03-3261-1368

源平の時代を視る

—二松學舎大学附属図書館所蔵の奈良絵本『保元物語』『平治物語』を中心に—

第1回公開ワークショップ

■小井土 守敏 (大妻女子大学文学部准教授、二松學舎大学文学部非常勤講師)

筑波大学大学院博士課程文学・言語学研究科学単位取得退学。
筑波大学文部科学技官、昭和学院短期大学准教授を経て、現職。

専門は、中世軍記文学の研究。

主な編著に、『長門本平家物語』1～4(共編、勉誠出版、2004年～2006年)、『長門本平家物語自立語索引』(共編、勉誠出版、

2009年)、『平家物語長門本延慶本対照本文』(共編、勉誠出版、2011年)等がある。主な論文に、「真名本訓読本系統『曾我物語』の改作について」(『国語と国文学』82-12、2005年)、「約束された敵討ち—曾我兄弟と箱根権現—」(『国立能楽堂』331、2011年)等がある。

■石川 透 (慶應義塾大学文学部教授)

慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程修了。文学博士(慶應義塾大学)。江戸川女子短期大学専任講師、慶應義塾大学文学部助手、同助教授を経て、現職。

専門は、平安時代から江戸時代の物語・説話文学研究並びにその享受の研究。

主な単著及び編著に、『魅力の御伽草子』(三弥井書店、2000

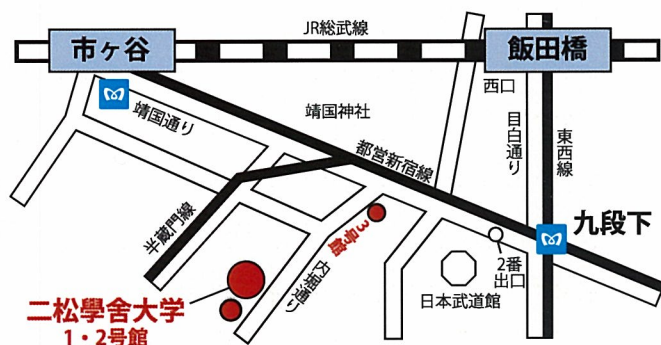
年)、『室町物語と古注釈』(三弥井書店、2002年)、『奈良絵本・絵巻の生成』(三弥井書店、2003年)、『魅力の奈良絵本・絵巻』(三弥井書店、2006年)、『奈良絵本・絵巻の展開』(三弥井書店、2009年)、『入門 奈良絵本・絵巻』(思文閣出版、2010年)等がある。

■鈴木 眞弓 (宮内庁書陵部)

國學院大學文学部史学科卒業。宮内庁書陵部に入庁。現在、國學院大學非常勤講師、米沢女子短期大学非常勤講師もつとめる。

専門は、絵巻・装束の研究。春日祭・葵祭・石清水祭の勅祭のほか、御成婚式・御大喪・御大礼等の皇室の装束の着装についても、実務的に研究している。

主な編著に、『有職故実大辞典』(吉川弘文館、1995年)、『改訂増補故実叢書』(明治図書出版、1951年～1957年)がある。主な論文に、「院政期の装束と安徳天皇」(松尾葦江編『壇之浦と平家物語』三弥井書店、2005年)等がある。



※会場には駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

○JR「市ヶ谷」「飯田橋」駅下車、徒歩15分

○地下鉄 東西線・半蔵門線・新宿線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分



二松學舎大学

問い合わせ先: 二松學舎大学東アジア学術総合研究所

〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16

Tel: 03-3261-1354 Fax: 03-3261-1368